



～2025-26年度主題～
 国際会長 エドワード・オン (SG) “Faith, Love, Action”
 アジア太平洋地域会長 田上 正 (熊本むさしC) “信念と愛をもって行動しよう！”
 東日本区理事 山下 真 (十勝C) “ワイズらしさ再発見”
 かながわ部長 兵藤 芳朗 (鎌倉C) “共に歩み 交流を深め、部の「絆」を強めよう”
 クラブ会長 坂口 直樹 “お互いを理解し誰かの役に立つ！”

今月の聖句

「いと高きところにはに栄光、
神にあれ、地には平和、御心にかなう
人々にあれ」

ルカによる福音書 2章14節

12月の行事

つづきクラブでは、発足当時より12月の例会は、クリスマス会を兼ねた事務例会（第2火曜日）のみとし、第4金曜の本例会は開催していません。メンバーに教会員が多く、それぞれが所属教会で様々なクリスマスの行事での役割があること、横浜YMCAのクリスマス礼拝にできるだけみんなで参加しよう、ということから本例会を割愛する決定をし、今に続いています。昨今は、教会のクリスマス行事が増えたこと、というより、メンバーが高齢化したことにより、YMCAのクリスマス礼拝参加は自由としています。クラブのクリスマス祝会は毎年行っており、You&Iコンサートの運営委員会に参加する地域の障がい者支援団体の仲間たちも招くのが恒例となりました。以前は、それぞれ一品ずつ持ち寄るポットluckでしたが、最近では出来合いのお惣菜で間に合わせ、楽しいひと時を過ごしています。

(TI)



巻頭メッセージ

散歩

岡田 美和



私は散歩が大好きで、
近くの鶴見川土手をよく歩きます。
両岸にはそばの白い花、
名もわからない草花がたくさんあります。
秋には柿・ミカン・栗など、
黄色のセイタカアワダチ草・メタセコイヤも黄葉となります。

今は枯れすすきが寒風に揺れています。
草は枯れて大地の栄養となり、
早春にはきっと「寒中の木の芽」が見られることでしょう。
楽しみです。



12月は「師走」と言われますが
土手には、リュックを背負った元気な若者、
犬を連れた人、杖をつきゆっくり歩く老夫婦、
父と幼児でのランニング、

皆自分のペースで楽しんでいます。

私も80代に入りました。



思えば育児、仕事など、皆に助けられ、
自分なりにしてきたと思います。

今は思い通りにはいかないことが多いです。
「老いては子に従え」とはよく言ったものです。
散歩で、自然や人々から多くを学びました。

ありがとうございます。

これからも、散歩を続けていきたいです。

散歩大好き！

クラブ役員一覧

会長	坂口 直樹
副会長	今城 高之
書記	今城 宏子
会計	鈴木 茂
直前会長	鈴木 茂
監事	辻 剛



(11月のデータ)

例会出席	10名	在籍会員数	16名
メンバー	8名	月間出席者数	8名
ビジター	5名	メキャップ	1名
ゲスト	0名	月間出席率	56%

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

【会議報告】

2025年11月度本例会

鈴木 茂

日時：11月21日（金）13:00～19:15

場所：かけはし都筑

司会：鈴木茂

出席者：今城T・H、坂口、鈴木K・S、辻Ta・Tsu、森山
(以上8名)

ビジター：田中博之さん（卓話者・東京多摩スマイルC）

兵藤芳朗さん・藤井千枝子さん（鎌倉C）

久保勝昭さん・中村純子さん（つるみC）

【議事次第】

1. 開会点錘 坂口会長

2. ワイズソング・ワイズの信条 一同

3. 今月の聖句と祈祷 森山担当主事

4. 会長挨拶 坂口会長

5. ゲスト・ビジター紹介

司会者より、本日の卓話者およびビジターの皆さんが

紹介された。田中博之さんは、元東日本区理事、元
アジア太平洋地域会長であり、当クラブでの卓話は今
回で3回目である。

卓話「今そしてこれから私たち」 田中博之さん

◆ワイズメンズクラブ東日本区は、会員数がこの10年来
減少の一途を辿っており、危機的な状況にある。この状
況を打破し、ワイズ国際協会（YMI）が目指す「戦略
2032」を実現するためには、抜本的な意識改革と組
織・機構改革が必要であるとして、以下のようなご指摘
があった。

◆東日本区は、東西に2分割された1997年の57クラ
ブ、1,246名の会員数が、直近の2025年7月時点で
は51クラブ、会員651名と、会員数は約半分に減少し
た。

◆現状打開・改善策として、①YMCAsとの関係ではワイズとYMCAsがベスト/イコールパートナーとして協働する、
②ワイズの組織面では、部・クラブの再編成、部長・部
事業主査の役割の見直し、東日本区事務所機能の
強化と部・クラブ支援体制の充実、③活動・事業面で
は、健康・環境・教育の3分野を重点活動領域とす
る、④会員増強面では、たとえば各クラブで3-5人の
チームを作り、チーム毎に年間1名の入会者を目指す
など、各クラブが自主的な会員増強目標と施策を策定
し、それを区・部として支援する仕組みを構築する等の
ご提案があった。

◆しかし、時間的な制約もあり、現状打開と改善策等に
ついて質疑を尽くすことができなかったことから、田中博
之さんに再度卓話をお願いしたいとの要望が出席者か
ら出された。

7. 今後の行事予定

・12/9（火）17:30～ @夢カフェ

事務例会・クリスマス会

・12/17（水）TKB 13:30～@夢カフェ

8. 報告事項

特になし。

9. YMCA報告 森山真治北YMCA館長
・12/20（土）横浜YMCAクリスマス礼拝（横浜華僑
基督教会、13:30-15:20）。

10. Happy Birthday : 該当者なし。

11.スマイル : 13,000円 有難うございます。

12.閉会点錘 坂口会長

※閉会後、最寄りの場所にて、卓話者、ビジターも交えて



"To acknowledge the duty that accompanies every right"

《会議報告》

2025-26年度かながわ部大会

鈴木 茂 記

日時：2025年11月22日（土）15:00～17:30

場所：湘南とつかYMCA1階ホール

参加者：かながわ部・東日本区各部より50名。

つづきクラブからの参加者：今城T・H、鈴木S

森山、辻Ts（Zoom）の計5名

【大会次第】

司会 板崎淑子（鎌倉C）

第1部 部大会

1. 開会点鐘・あいさつ

兵藤芳朗・かながわ部部長（鎌倉C）

2. かながわ部「新バナー」披露

沖縄クラブの西日本区への移籍に伴う、「湘南・沖縄部」「かながわ部」への部呼称変更に対応して、新しい「部バナー」の制作を専門家の原 俊彦さん（富士五湖クラブ）に依頼していたがこのほど完成し、その披露が行われた。神奈川県の地形を模った親しみやすいバナーである。

3. 聖書朗読・祈祷

森山真治 かながわ部担当主事（つづきC）

4. ワイズソング・ワイズの信条 一同

5. ゲスト・ビジター紹介 司会者

6. あいさつ

・山下 真 東日本区理事（十勝C）

・佐竹 博 横浜YMCA総主事（佐竹総主事の所用により欠席のため、森山真治・部担当主事が代読

7. 表彰

(1) エルマー・クロウ賞：

久保勝昭 かながわ部直前部長

(授賞者・山田公平直前理事)

(2) ブースター賞：（授賞者・山下真理事）

小松仲史 大和クリエイティブYサービスクラブ

鈴木 茂 横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ

8. 基調講演

「ワイズメンズクラブ東日本区の現状と将来」

山下 真・東日本区理事

* 東日本区の会員数は、この10年間減少傾向が続いている。10年前2016年7月時点の908名から、2025年7月には651名に落ち込んだ（28.3%減）。理事として、この減少傾向に歯止めをかけ、会員数の反転増強を図りたい。

* 会員増強対策として、① 区や部の組織、機構改革、② 各クラブの会員増強活動に対する区事務所からの支援強化、③ ナイト・フォーラムの開催等によるPR活動の強化を図りたい。

* クラブ内はもちろん、部内あるいはクラブ間の交流を深め、楽しいクラブ生活を目指してゆきたい。理事としても各部行事、合同クラブ例会などにはできるだけ参加するように努める。

9. アピール

「第29回東日本区大会」（2026年6月6日～8日・石巻）今回から、区大会自体のホストは、地元の石巻広域・仙台・仙台青葉城・仙台広瀬川・もりおかの各クラブの担当とするが、企画・推進は東日本区役員会内に組織する「大会実行委員会」が担当する。

第2部 ユースボランティア・リーダーズフォーラム（YVLF）報告

古賀健一郎・かながわ部ユース事業主査より、2025年9月5日（金）-7日（日）に富士山YMCAで開催されたYVLFに横浜YMCAから参加した次のスタッフ、リーダーが紹介され、「環境」をテーマにした学びと協議について報告があった。
 -柳田誠也（横浜中央Yウエルネススタッフ）
 -北川知沙・山田和優・宮原未瑞来・常田風花（各リーダー）
 次いで各リーダーからスライド写真映像を用いて、各YMCAから派遣されたリーダーとの交流、グループ討議・発表など3日間の研修キャンプの報告が行なわれた。

第3部 ハーモニカアンサンブル・コンサート

湘南ひまわり（女性4名）による素晴らしいハーモニカ演奏が披露された。

閉会挨拶

佐藤節子・かながわ部次期部長（厚木C）

閉会点鐘

兵藤芳朗・かながわ部 部長（鎌倉C）



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《会議報告》 2025年12月度 事務例会

日時：2025年12月9日（火）17:35～18:15

場所：夢カフェ

出席：今城T・H、坂口、鈴木K・S、辻Ta・Ts、三木、森山

1. 閉会点鐘

2. 協議・検討事項

(1) 来年度 You&I コンサートについて

開催日：2026年10月24日（土）14:00 開演

会場：都筑公会堂

- 今年度コンサートの終了届は後援機関3か所に提出済。
- 来年度の本予約を実施（担当：今城T、坂口、鈴木S）。

(2) つづきクラブ 20周年記念会について

日時：2026年6月20日（土）14:00～17:00

会場：北YMCA

- 3月に案内を発送し、5月にメール等でリマインドを行う。
- 記念誌を発行予定。内容は主として10周年以降の活動を掲載（担当：今城T、辻Ts）。
- 当日の出し物として、ハープ・ギター演奏等を依頼予定（担当：鈴木S）。

3. 今後の行事予定

- 12月17日（水）13:30～ TKBカード作り
@夢カフェ
- 12月20日（土）横浜YMCA クリスマス礼拝
- 12月 本例会休会
- 1月10日（土）東日本区クラブ後期年報提出

12月の事務例会に引き続き、クラブのクリスマス祝会を持ちました。健康上の理由ほかで参加できなかつた仲間もいましたが、お客さんも迎えての楽しいひと時を過ごしました。♥



今城宏子 記

5. 1月13日（火）事務例会 17:30～ @夢カフェ

6. 1月17日（土）・第2回かながわ部評議会

15:00～ @横浜YMCA

7. Y-Y's 合同新年交流会 18:00～ @広東飯店

8. 1月21日（水）TKBカード作り 13:30～
@夢カフェ

7. 1月23日（金）本例会・クラブ総会 17:30～
@かけはし都筑

4. 活動報告・連絡事項

(1) 横浜YMCA（報告：森山主事）

- Y-Y's 協議会に、ワイズ13名・主事7名が出席。
- 2026年度スケジュールの調整、およびチャリランの報告が行われた。

(2) かながわ部評議会

詳細はプリテンに掲載（報告：鈴木S）。

(3) その他報告

三木直子さんより、ご子息が召天された旨のご報告があった。ご遺族の上に神様の慰めが豊かにありますよう、お祈り申し上げる。

5. 閉会点鐘

<クラブクリスマス（懇親会）>

時間：18:30～20:30

場所：夢カフェ

出席：例会出席者に加えて

水谷先生、松岡直樹さん（コンサート運営委員）
横田さん（旧メンバー）が参加。

「きよしこの夜」を歌い、欠席者を覚えて祈りつつ乾杯。
交換プレゼントを行い、和やかな愛餐のひとときを持った



'To acknowledge the duty that accompanies every right'

横浜北YMCAでは、10月末から11月上旬にかけて、地域の方々や会員の皆様に楽しんでいただけるよう、運動と日帰りのお出かけイベントを実施いたしました。

10月31日（金）のハロウィンの日には、大人の方向けの特別プログラムとして横須賀方面への「農園と海 よくばりバスツアー」を実施いたしました。当日は雨が心配される天気でしたが、参加者の皆様が揃い、元気に出発。まず、津久井浜観光農園にてさつまいも掘りを行いました。深く埋まったお芋もありましたが、皆様で協力し、秋の味覚である大きなさつまいもをたくさん収穫。笑顔があふれる時間となりました。続いて、お昼ご飯は三崎漁港近くへ移動し、三浦の地だからこそ味わえる新鮮なまぐろ丼を堪能しました。食後には「うらりマルシェ」や「横須賀ポートマーケット」に立ち寄り、お買い物を満喫。横須賀出身スタッフによるお店の紹介もあり、たくさんのお土産選びが進みました。最後まで天候に恵まれ、雨に降ら



れることなく全行程を無事に終えることができました。ご参加、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

11月9日（日）には、横浜北YMCAにて日本水泳連盟公認の泳力検定会を実施いたしました。この検定会は、全国統一の基準（1級から7級）に基づき、普段水泳を習われている皆様の泳力を公式に認定するものです。今回は13名の方が参加し、当日は泳法の確認をしながら検定を進めました。参加された皆様は、日頃の練習の成果を存分に發揮し、最後まで一生懸命に泳ぎ切りました。その結果、見事参加者全員が合格という素晴らしい成果を収めることができました。合格された皆様、本当におめでとうござります。



今後も横浜北YMCAでは、YMCAの会員のみならず、普段YMCAのプログラムに通われていない方もご参加いただき、楽しんでいただけるプログラムを企画してまいります。（以上）

《TKB活動報告》

宮城県山元町のみやま荘とつばめの杜保育所にお送りする12月の誕生カードの絵柄は折り紙のクリスマスリースです。みやま荘のお年寄りや、保育所のちびっ子たちが良きクリスマスをお迎えになられるようお祈りしながら一つ一つ丁寧に作りました。このところ、東北で少し大きな地震発生の報が伝えられています。大事に至らないよう、皆様が守られていますよう心よりお祈りしております。



《卓話のご案内》

年明け、1月の本例会（1月23日）では、環境問題の専門家小西一也氏に「地球温暖化について考える」をテーマに卓話をしていただきます。

小西さんのプロフィールは以下の通り。



（プロフィール）

浅野中学・高等学校 教諭

平成5年 東京学芸大学 教育学部 自然環境科学専攻 数理科学選修 卒業

平成7年 同大学院 教育学研究科 修士課程 理科教育専攻（物理学第二分野）修了 平成7年より現職

平成4年「第11回『教職課程』懸賞論文」優秀賞受賞（賞金2万円 52作中優秀賞2作）

平成11年「第5回読売論壇新人賞」佳作入選（賞金20万円 321作中入選8作）

ジョン・クック著、加納安彦監訳『世界一クールな気候変動入門』（河出書房新社、令和6年）翻訳メンバー。

ホームページ『基礎から論考する地球温暖化』公開中。
<https://globalwarmingronko.wordpress.com/>

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《會議報告》

第108回Y-Y's 協議会

坂口直樹記

日時 2025年12月2日(火) 19:00~20:30

会場 横浜中央YMCA 6階606号室

担当 大和クリエイティブYサクラブ（小松会長）

出席者 会場 ワイズ12名、YMCAスタッフ7名、

Zoom 1名 合計20名

当クラブ出席者 坂口、今城、計（監事）

- ◆開会礼拝 島田徹大和クラブ担当主事により開会礼拝が持たれた。聖書：マルコによる福音書 11章12節～25節
 - ◆小松会長の司会により議事が進行した。
 - ◆佐竹横浜YMCA総主事より、本日の協議は、YMCA とワイスの年度のずれによる年間スケジュールをすり合わせ、互いの行事を理解したうえで協力し合うことが目的である。YMCA は次年度予算編成で多忙な時期ではあるが、アドベントに入りクリスマスを迎えるにあたり、世界のすべての人々の喜びと平和を願いたい。
 - ◆兵藤かながわ部部長 からは、今年度前半は、AIDS文化フォーラム、ボランティアリーダーズフォーラム、チャリティラン、部大会など、大きな行事を YMCA の協力を得て無事に終えることができたことに感謝。後半はワイス会員増強に向けて注力したい。
 - ◆兵藤部長より、協議 Y-Y' s 合同新年会について2026年1月17日（土）18時から 於：中華街「廣東飯店」で開催の案内があり、了承された。
 - ◆兵藤部長より、2026年4月から2027年3月のかながわ部行事について口頭での説明があった。（5月合同研修

《投稿欄》「マルハラ」って何？

「マルハラ」をネットで検索すると2つの意味が記されている。一つは、「マナーハラスメント」の縮小形で、マナーや作法を過度に気にする人が、余り気にしない人に対して、不快感を与えたる、精神的に追い詰める行為のことを言うとある。ただ、私が申し上げたいのは、もう一つの「マルハラ」。長年、ブリテンの編集に携わっているため、色んな人の文章に接する機会があるが、人それぞれに句読点の使い方などに違いがみられる。「マルハラスメント」は、主にチャットなどSNSでのやり取りの際、文末に「句点。」を使用すると相手に威圧感や冷たさを感じさせ、「硬い」「業務的」「会話を打ち切られた」といった印象につながる、というものだそうだ。これをハラスマントといいかどうかは議論が分かれるところであるが、相手の感じ方次第でハラスマントになりうるということらしい。この短い文章でさえ7個の「マル。」を使っており、読む人によっては、「大変傷ついた」ということになるかもしれない。(TI)

会、6月つづきクラブ20周年例会、10月部大会など)

- ◆2026年7月から2027年3月の横浜YMCAの行事について別紙により、2026年度のYMCAの主たる行事予定の説明があった（2026年6月2日 第110回YMCA-Y's協議会の担当はつづきクラブ）
 - ◆以下の報告があった；
 - ・第28回インターナショナルチャリティーラン
 - ・第13回You & Iコンサート（つづきクラブ 坂口）パワーポイントとスライドショーで当日の様子を紹介。また来年の第14回開催（10月24日（土）@都筑公会堂）について紹介した。
 - ・国際・地域協力募金（YMCA柳原）タイ・ミヤンマー、国内地域協力・ウクライナ避難民支援などについて紹介があった。
 - ・横浜YMCAクリスマス礼拝のご案内
 - ・横浜YMCA会員大会のご案内
 - ・かながわ部報告（かながわ部 兵藤部長）
 - ・今後の予定等の報告があった。
 - ・新たに作成したかながわ部旗の紹介
 - ・1月17日かながわ部評議会
 - ・合同新年会開催
 - ・5月富士山YMCAでの一泊研修会
 - ・次回第109回YMCA-Y's協議会は2026年3月3日（火）19時から開催 場所は中央YMCA、担当は金沢八景ワイズメンズクラブ

《クラブ行事予告》

2026年6月20日 (十)

つづきクラブ創立20周年記念例会

2026年10月24日 (土)

第14回 You & I コンサート

▽今年も押し詰まり、いよいよ本年最後のプリテンと相成りました。投稿いただいた皆さん、お読みいただきいた皆さん、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申上げます▽一年を振り返つてみるに、編集子自身が体調を崩したことありますが、クラブの仲間の多くが、深刻な体調不良をきたした年でした。例会の出席者も少なく、寂しい思いをした人も多かったのではないかでしようか。来年は、なんかクラブのメンバー全員が顔をそろえ、二〇周年の年を活気あるものにできるようせつに祈っています▽皆様が平安のうちにクリスマスをお迎えになりますようお祈り申し上げます。

“To acknowledge the duty that accompanies every right”